

厚生労働科学研究費補助金（認知症政策研究事業）  
分担研究報告書

技術導入に対する医療従事者と当事者・家族の認識の比較検討

研究分担者 中西 三春 公益財団法人東京都医学総合研究所  
社会健康医学研究センター 心の健康ユニット 主席研究員

**研究要旨** 認知症ケアの技術導入に対する医師、当事者、家族の視点からの是非を明らかにするために、6か国の国際比較調査を企画検討した。オランダの Leiden University Medical Center の CONT-END 研究と確立した国際共同研究体制のもと、説明動画および調査票の内容を確定した。説明動画のナレーションと調査票の日本語訳を作成し、逆翻訳のプロセスを通じて、日本語版を確定した。

#### A. 研究目的

2019年6月に発表された「認知症施策推進大綱」において、「予防法やケアに関する技術・サービス・機器等の評価指標の確立」がうたわれている。だが認知症の予防、ケア、治療に関する世界的なエビデンスと推奨事項を示した2017年の Lancet Commission paper では、技術の適用をいくつかの分野で推奨しながらも、技術を認知症の人に対する社会コンタクトの代替として用いてはならないと警告している。本研究では医師、当事者、家族のそれぞれの視点から、認知症ケアの技術導入に対する是非を明らかにすることを目的とする。

#### B. 研究方法

日本、オランダ、ドイツ、スイス、イスラエル、米国の6か国による国際共同研究を実施する。対象は医師、当事者、家族が1か国につき各50名と設定する。

調査の企画段階では、調査員の訪問面接により、動画資料と質問紙を併用した聞き取り調査を行うことを想定した。また聞き取り調査に際しては通訳が同席する計画であった。

##### （倫理面への配慮）

調査の企画段階では、当事者、家族を対象とした調査では、調査員と通訳に加えてボランティアが同席して、必要な配慮を行うこととしていた。

#### C. 研究結果

新型コロナウイルス感染症の拡大により、国際プロトコルの変更を余儀なくされた。具体的には、認知症の人は新型コロナウイルスによる重症化リスクが高いことが分かっており、彼らや彼らに日常的に接する家族ならびに医師への対面を前提とした調査は、感染予防の観点からは望ましくないと考えられた。

医師、当事者、家族の調査票について英語版の内容を確定し、日本語訳を作成した。日本語訳を作成した者とは別の、もとの英語版を知らない者が、日本語訳から英語に翻訳する逆翻訳を作成した。逆翻訳された調査票の意味内容が原版から変わっていないか確認して、日本語版の調査票を確定した。

また当事者への調査説明に使用する動画の英語版を確定し、ナレーションの日本語訳を作成した。日本語訳を作成した者とは別の、もとの英語版を知らない者が、日本語訳から英語に翻訳する逆翻訳を作成した。逆翻訳された動画ナレーションの意味内容が原版から変わっていないか確認して、日本語版の動画ナレーションを確定した。

#### D. 考察

新型コロナウイルスの蔓延状況に鑑み、医師に対してはウェブ会議を活用した面接調査、当事者と家族については外来受診時に調査員がタブレット等を用いて聴取を行う方法を検討した。しかし国によりこうした技術の適用可能性には差があり、ひき続き各国の状況に応じた調査方法を模索する。

## E. 結論

次年度は感染対策を考慮して実施可能な調査方法を決定し、日本版プロトコルを確定させる。その後、調査対象者のリクルートおよび実査に着手する計画である。

## F. 健康危険情報

特記すべきことなし。

## G. 研究発表

論文発表

1. Nakanishi M\*, van der Steen JT.  
National dementia plans to address escalating global palliative care needs. Palliative Medicine 2020;34(7):966-967.

学会発表

1. van der Steen JT\*, Azizi B, Nakanishi M, Shinan-Altman S, Mehr DR, Radbruch L, Gaertner J, Werner P, Achterberg WP, Tilburgs B, Smaling HJA. OD04-01-05 - Cross-cultural acceptability of interventions at the end of life in dementia: video vignette study design and pilot evaluation (ERC CONT-END WP1). Alzheimer's Association International Conference 2020 (2020.07.30, the Netherlands)

## H. 知的財産権の出願・登録状況（予定を含む。）

1. 特許取得  
なし。
2. 実用新案登録  
なし。
3. その他  
特記すべきことなし。